

ACCESS アクセス



- JR鹿児島本線春日駅から徒歩1分
 - 西鉄大牟田線春日原駅から徒歩10分
 - 西鉄バスJR春日バス停から徒歩約1分
- ※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
※お車でお越しの場合は臨時駐車場(春日原小学校校庭)をご利用ください。

申込方法

■ 基調講演、テーマ別分科会

団体、または個人での事前申込が必要です。

※申込状況により当日参加も可能ですが、できる限り事前申込をお願いします。
※託児を希望される方は別途ご連絡ください。

団体(市町村ボランティアセンターに所属されている方)

市町村社会福祉協議会までお申し込みください。

個人(一般の方)

いずれかの方法でお申し込みください。

参加申込フォーム

<https://forms.gle/u5zHyN2DpEnn7gk8>



スマートフォンで読み取って
申込ができます。

はがき、Eメール、FAX

必要事項(氏名、お住まいの市町村、電話番号、参加を希望するプログラム名)を記入の上、下記申込先までお送りください。

申込締切:令和6年1月31日(水)必着

■ 親子で楽しめるイベント、スタンプラリー、まごころ製品の販売

事前申込不要です。当日会場へお越しください。

問い合わせ/申込先

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会 地域・ボランティアセンター

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ6F

TEL.092-584-3377 FAX.092-584-3369

Eメールアドレス

chiiki-vc@fuku-shakyo.jp



つながる! 広がる! 強くなる!

ふくおか "きずな" フェスティバル

笑顔でつながる地域の絆

FUKUOKA KIZUNA FESTIVAL

日時

2024.2.18 SUN 10:00~15:00

会場

クローバープラザ 春日市原町3-1-7

入場
無料

託児あり(要事前申込)

基調講演

事前申込制 10:20~11:50

テーマ

ボランティア活動の
「いま」と「これから」
～コロナ禍を越え「お官様」から
「地域のリーダー」に～

講師

大阪ボランティア協会
理事長 早瀬 昇 氏



テーマ別分科会

事前申込制 13:00~15:00

分科会1 地域の力×住民の力
～ボランティア活動から考える地域福祉～

分科会2 社会福祉協議会×創立38年の歴史レディ
いくつかのチャレンジできる!～わたしたちが伝えたい大切なこと～

分科会3 学生×「?」

～学生の地域貢献・ボランティア活動から考える福岡の「ミライ」～

親子で楽しめるイベント

どなたでも参加できます 11:00~15:00

同時開催イベント

スタンプラリー

先着300名

11:00~15:00



当日のスタンプラリー
に合わせたお楽しみ品をご用意!

後援

福岡県、春日市、福岡県教育委員会、公益財団法人福岡県人権啓発情報センター、福岡県男女共同参画センター「あすばる」、一般社団法人福岡県私立幼稚園連合会、公益社団法人福岡県保育協会、福岡県子ども会育成連合会、福岡県青少年団体連絡協議会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、KBC、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、テレQ、FM FUKUOKA、チづれ、DE CHA・CHA・GAI、リトル・ママ(順不同)

主催 社会福祉法人福岡県社会福祉協議会 / ふくおか"きずな"フェスティバル実行委員会

プログラム&ご案内

開会式典 10:00~10:20

基調講演 10:20~11:50

事前申込制

ボランティア活動の『いま』と『これから』
~コロナ禍を越え「お客様」から「地域の頼み手」に!~

講師

大阪ボランティア協会
理事長 早瀬 昇氏



講師紹介

大学時代に交通遺児家族支援などの様々なボランティア活動に参加。卒業後、欧州の障害者グループホームでケアワーカーを経験した後、1978年大阪ボランティア協会に就職。1991年から2010年まで事務局長を務める。「市民の参加の力」で社会問題を自治的に解決する環境整備がライフワーク。日本ファンドレイジング協会 副代表理事、日本ボランティアコーディネーター協会 理事。著書に「参加の力」が創る共生社会ー市民の共感・主体性をどう醸成するか」「寝ても覚めても市民活動論」など。

テーマ別分科会 13:00~15:00 事前申込制

分科会 I **地域の力×住民の力**
~ボランティア活動から考える地域福祉~

コーディネーター

筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科
准教授 大西 良氏

報告者

- ① 奴国の里ふれあい子ども食堂
代表 松藤 美由紀氏
- ② 東峰村買い物支援プロジェクト
「とうほう百貨店」

内容

【実践報告】13:00~14:00

- 子育て支援×地域の居場所づくり
- 買い物支援×地域の力

【トークセッション】14:00~15:00

近年、複雑化・多様化している地域生活課題に対して、専門職だけでなく地域の力で対応していくことが求められています。本分科会では、子ども食堂や買い物支援など、地域やボランティアの力で課題解決や居場所づくりに取り組んでいる団体の実践事例を共有し、誰もが安心して暮らせるまちづくり、地域福祉について考えます。

分科会 II **社会福祉協議会×**
義足歴38年の義足レディ

~いくつになってもチャレンジできる!~わたしたちが伝えたい大切なこと~

報告者

夢実現アドバイザー 櫻 たかこ氏

岡垣町社会福祉協議会 田之上 亮太氏

内容

【講演・体験交流】13:00~15:00

岡垣町社会福祉協議会 田之上 亮太氏と、岡垣町社協が実施している福祉教育のゲストティーチャーとして活躍している櫻 たかこ氏による実践報告です。「ともに生きるゆたかな地域を作りたい」と願う田之上氏(福祉教育担当者)の想いと、「いくつになっても、やればできる!」と語る櫻さん(義足ユーザー)の熱い気持ちから生まれた交流・福祉実践の話をとおして、明日からの活力や挑戦する想いを受け取ってください。



櫻 たかこ氏プロフィール

21歳の時に交通事故で右足を失う。息子がデザインしてくれた義足の義足になり、東京2020オリンピックの開会式では、3か国のブラカードを持ち選手たちを先導した。「いくつになっても、やればできる!」と、義足で走り、トランポリンを跳び、モデルやラジオのパーソナリティにも挑戦している。諦めない心・挑戦する想いを全国各地で講演している。

分科会 III **学生×『?』**

~学生の地域貢献・ボランティア活動から考える福岡の“ミライ”~

コーディネーター

筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科
教授 山崎 安則氏

報告者

- ① 筑紫女学園大学 社協ゼミ
- ② 九州産業大学 食品開発研究会
- ③ 福岡大学 学生チャレンジプロジェクト“みらプロ”

内容

【実践報告】13:00~14:30

【高齢者×生活支援×学生】大学生によるスマホ教室実践
【フードロス削減×障がい者×学生】障がい者支援施設と連携した商品開発
【防災×地域貢献×学生】未来に向けた防災リーダープロジェクト

【トークセッション】14:30~15:00

福岡には、九州の約半数を占める程の大学があり、学生による様々な地域貢献活動やボランティア活動が展開されています。本分科会では、地域福祉の未来を担う学生の実践報告をとおして、地域や社会福祉協議会などの多様な関係機関・団体とのつながりづくりについて考えます。若者たちの思いに耳を傾け、様々な『?』(つながり)を見つけませんか。

親子で楽しめるイベント 11:00~15:00

事前申込不要

ミニコンサート・読み聞かせ・工作など、たのしいイベントが盛りだくさん!

親子でゆっくりチェロの演奏会 春日・大野城子ども劇場	インクルーシブアートライブ~みんなで楽しむコンサート~ 一般社団法人 Togatherland
つくって☆スマイル with 大野城市中学生リーダーズクラブ 大野城市青少年リーダー研修会実行委員会	キラキラビーズペン作り 福岡V&Vと赤ちゃんの子育てクラブ
「みんなで一緒にわくわく体験」~絵本とわらべうたの楽しい時間~ ほんわか絵本の会	福点まつり 福岡点字図書館
お母さんと子どものころを育む子育てセミナー~タッチケア教室と講演会~ まちいくサロンcote	こんにちは! 絵本図書室 NPO法人 子ども文化コミュニティ
親子で楽しい! ~工作・ゲーム・絵本コーナー~ エフコープ生活協同組合 春日市須玖児童センター	たのしいパネルシアター 福岡パネルシアター研究会
おもちゃ病院 おもちゃ病院エフネットグループ	作ってあそぼう楽しい工作 ワーカーズコープ春日市児童センター(毛勝・光町・白水)
壊れたおもちゃを持ってきてね! *修理の受付ができないものもあります。	SDGsねんどであそぼう ひといく

「親子でいっしょにシュルシュルのびるぼうであそぼう」と「折り紙アンパンマン」 キッズケアセンター
手形足形アート&カラーサンドワークショップ ままいる
九大生オススメの工作体験 いとしまこども食堂 ほっこり
小さな小さな赤ちゃんの写真展「手のひらに伝わる命の輝き」 Nつ子ネットワーク カンガルーの親子
読み聞かせ 絵本とおはなしべべべらん/まちいくサロンcote/古賀子どもの本の交流会/ひといく/絵本・児童文学で大牟田を元気にする会/読み聞かせの会「パピルス文庫」(順不同)

同時開催イベント

スタンプラリー

11:00~15:00

会場内を探検してスタンプを集めたら素敵な商品がゲットできるかも!

小学生まで参加可 先着300名

まごころ製品の販売

おいしいパンやお菓子など、県内障がい者施設の方が作ったまごころ製品を販売します!

